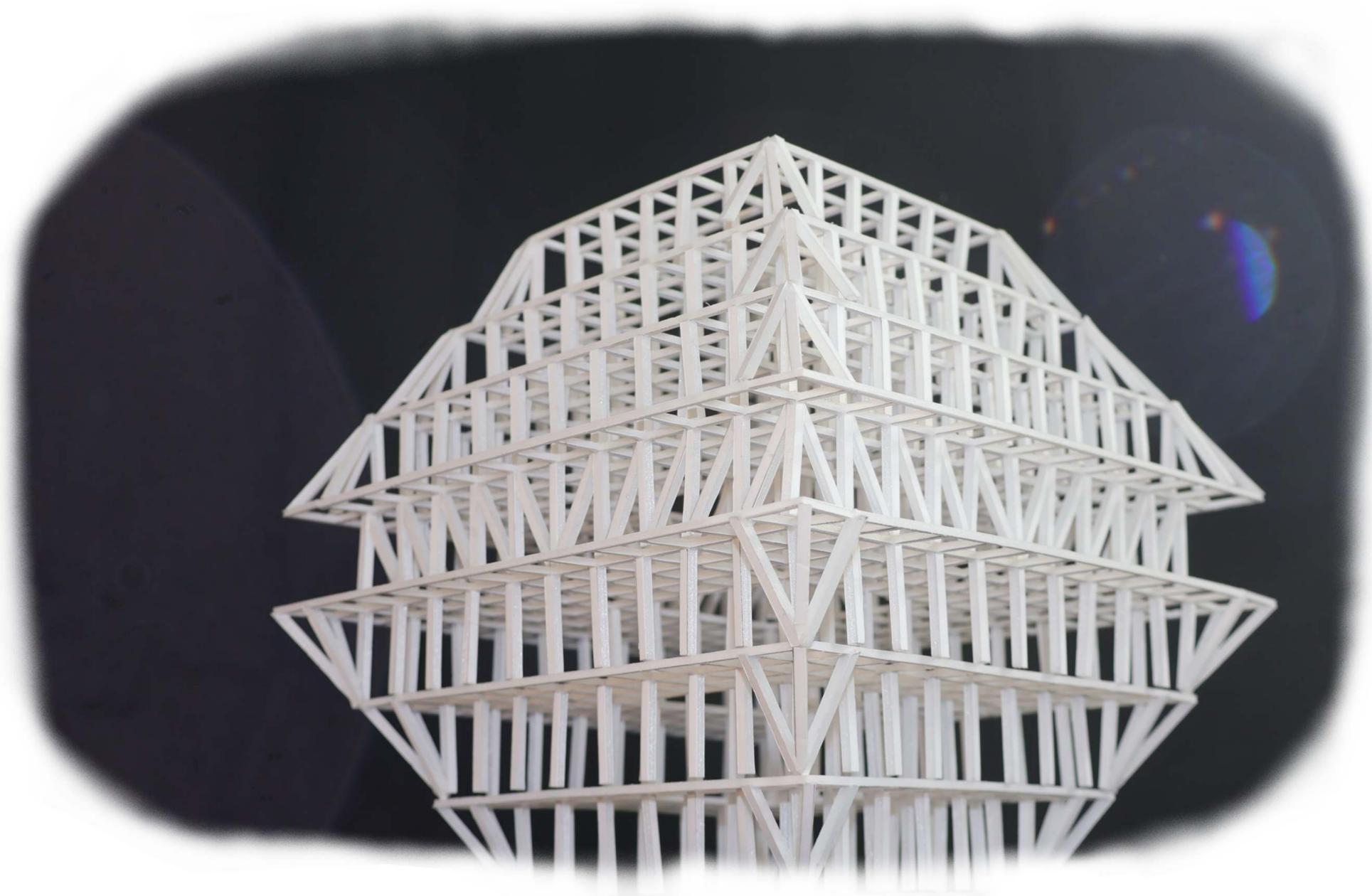
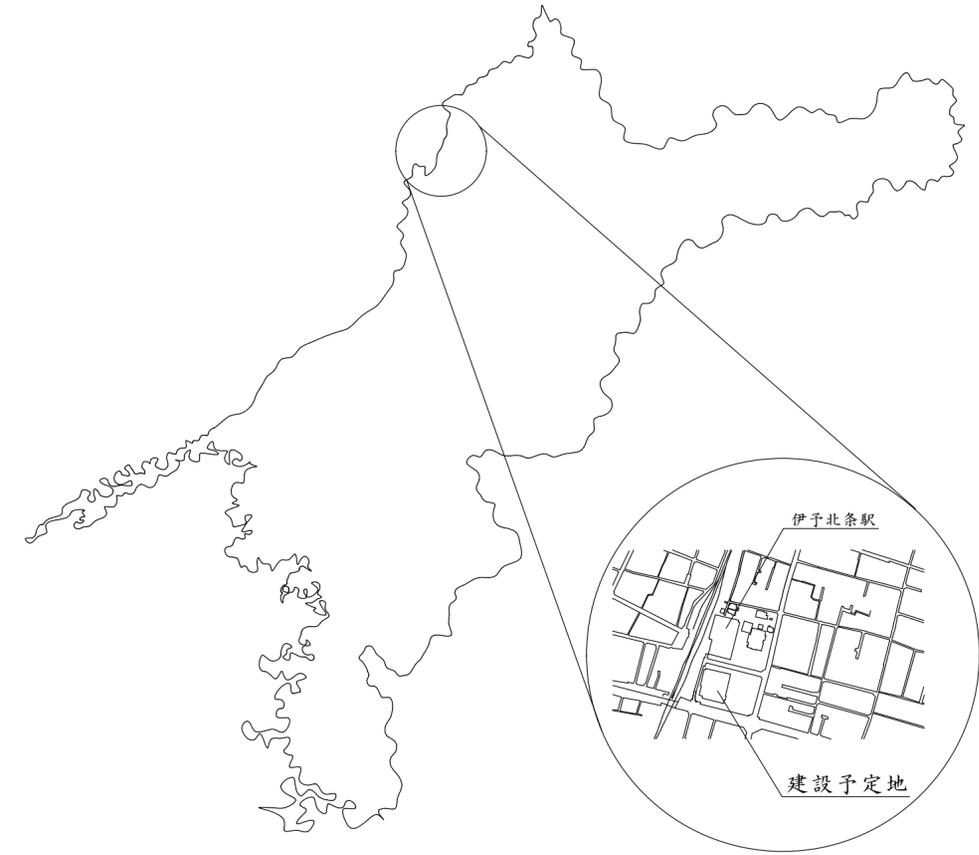


つなぐ

繋

～松山市グローバル化推進都市計画 拠点として～



設計主旨

少子高齢化が進みグローバル化していく現代で、外国人労働者を受け入れる環境は備わっていません。雇う環境があったとしても、日本に住んで暮らす環境が整っていなければ、働くことが困難になります。

現在、日本の中で外国人労働者の割合が増加しています。工場やコンビニ、飲食店など様々な分野で活躍しています。しかし、外国人という理由で住居を借りることができなかつたり、宗教上食事に制限がある中で食材を入手することが困難であったりする人たちがいます。そういった人たちが、もっと日本で暮らしやすくなるために私はグローバル化推進都市計画を松山市を拠点として、店舗付き複合施設「繋(つなぐ)～松山市グローバル化推進都市計画～」を提案します。

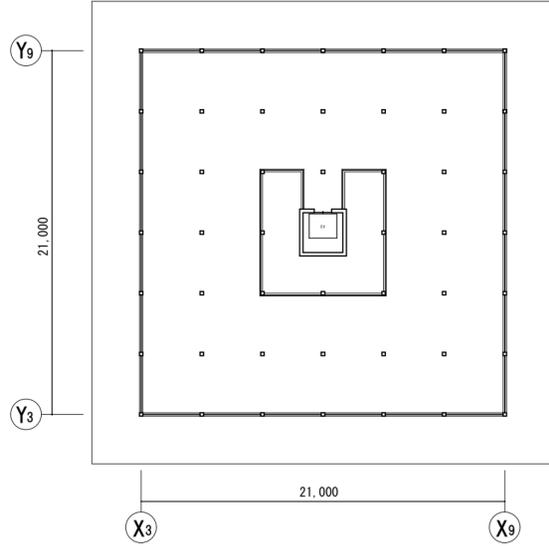
この建築物は、北側に店舗を集め、それ以外を住居スペースとしています。また、最上階は屋上庭園となっており、自然を身近に感じることができます。そして、建物の中心部分は吹き抜けとし開放感のある空間になるよう設計しました。

住居スペースでは、外国人労働者や留学生を積極的に受け入れようと思っています。一般の方の入居も可能です。部屋割りは、2F・6Fが単身用、3F・5Fがファミリー用としています。また、4Fはパーティースペースとなっていて、住居者同士や友人たちを呼んでパーティーをすることができます。

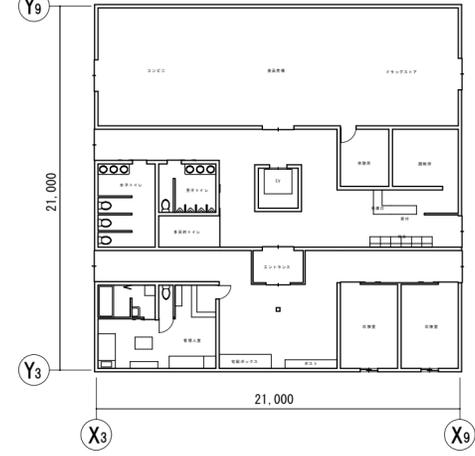
世界との繋がりが増えている今、この建物が世界と繋がる役に立てられればいいと思っています。この建物をきっかけに、少しでも日本に来てよかったと思ってもらえるような建築物にしたいと思っています。

各階平面図

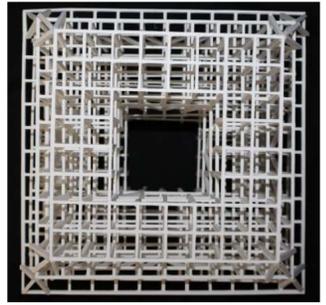
7階平面図 1/300



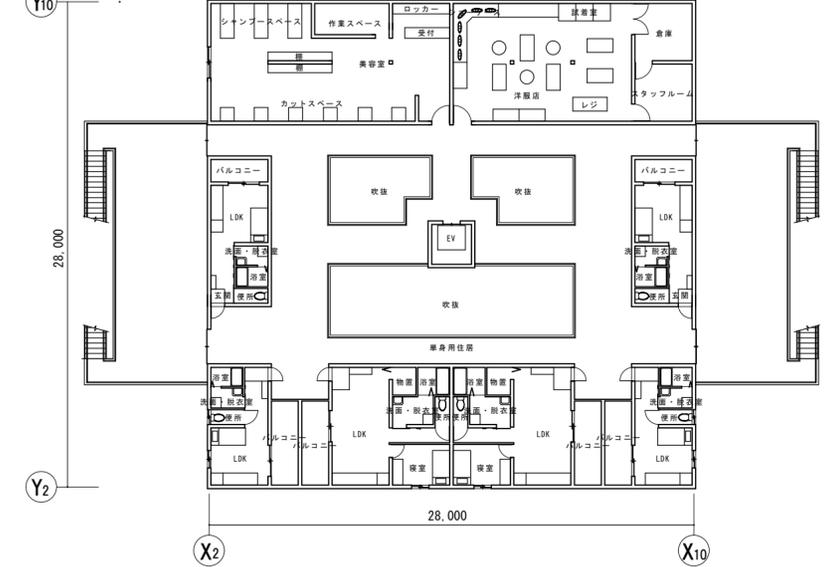
1階平面図 1/300



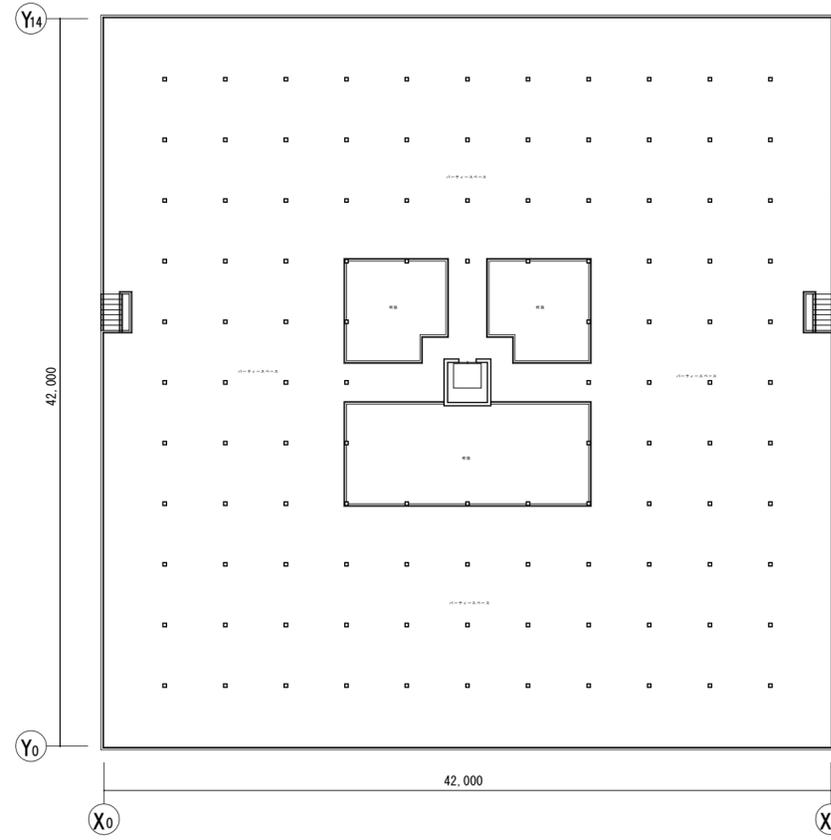
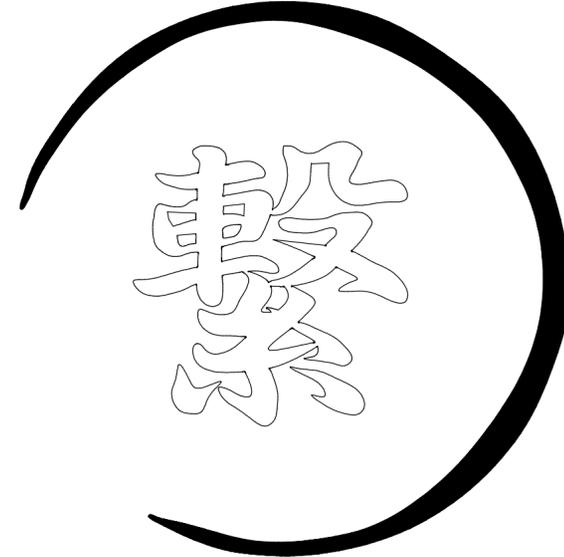
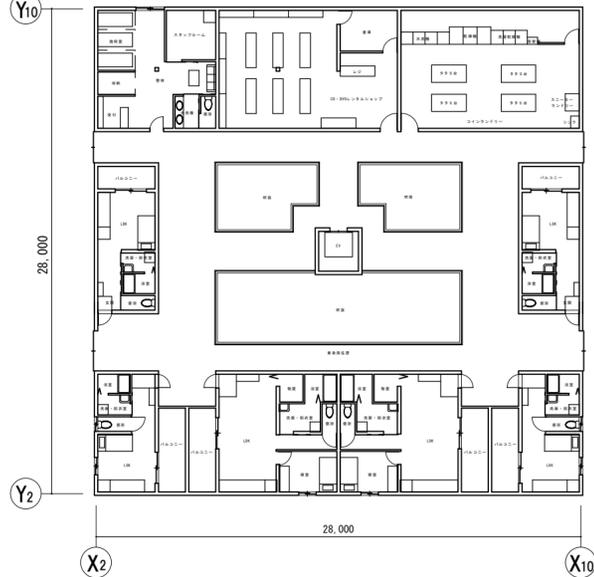
二階から屋上まで
吹き抜けとなっている



2階平面図 1/300

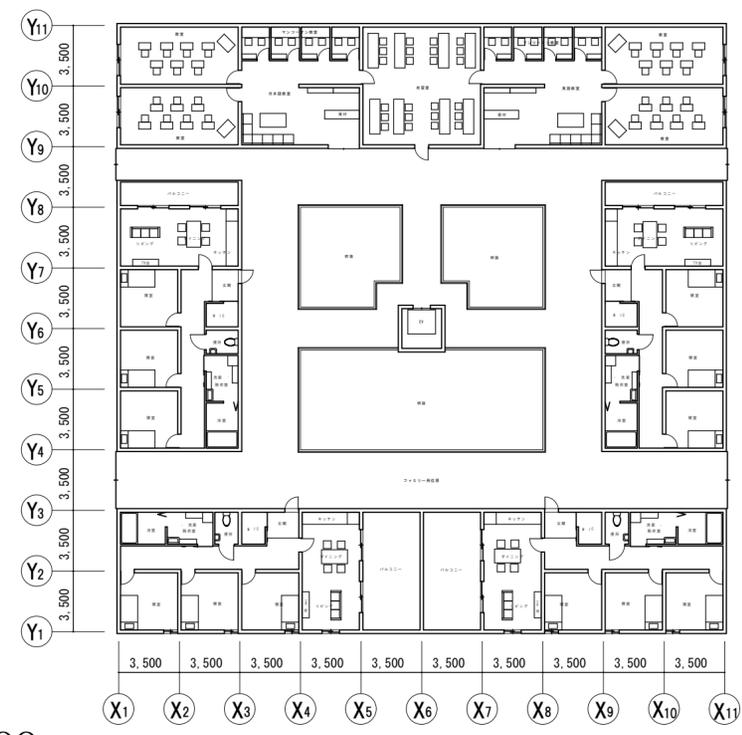


6階平面図 1/300



3階平面図 1/300

5階平面図 1/300

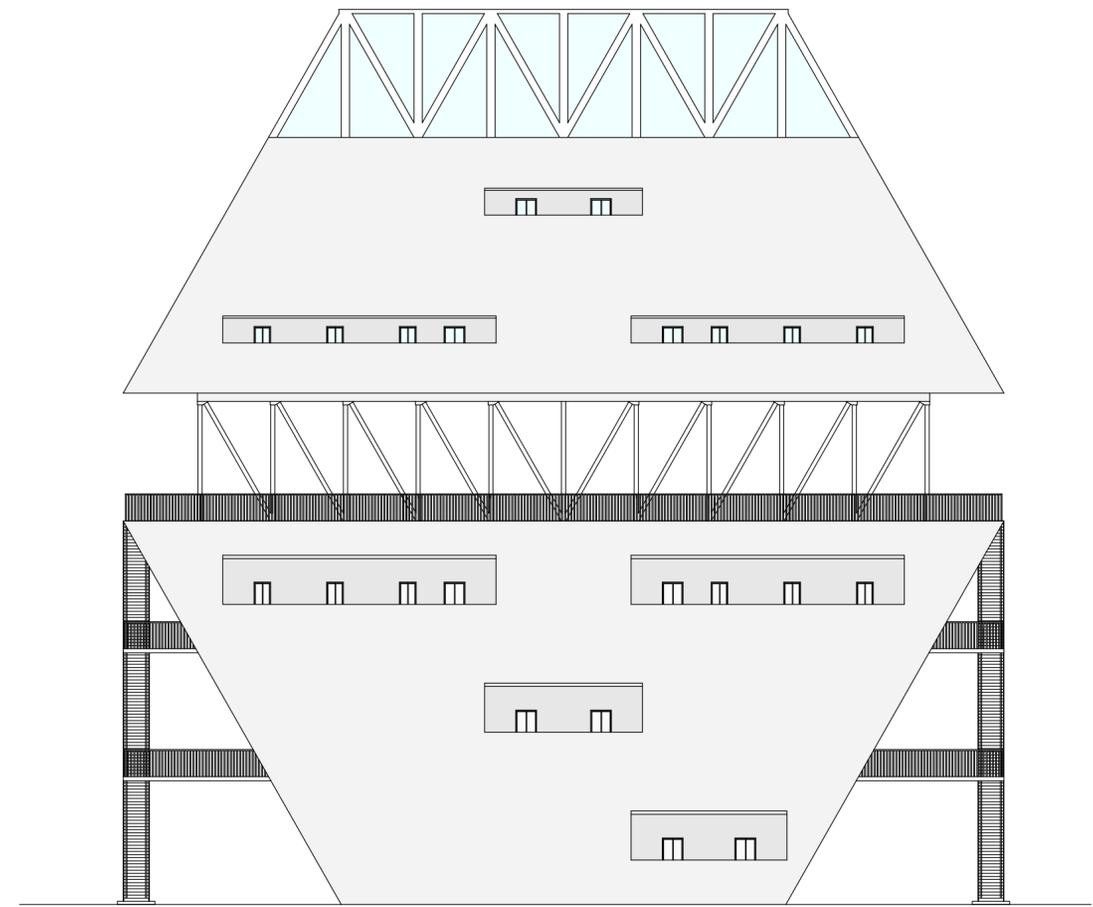
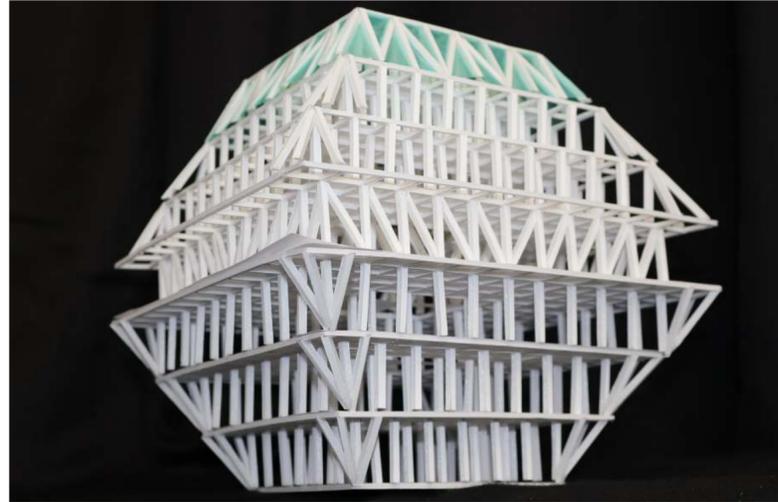


4階平面図 1/300



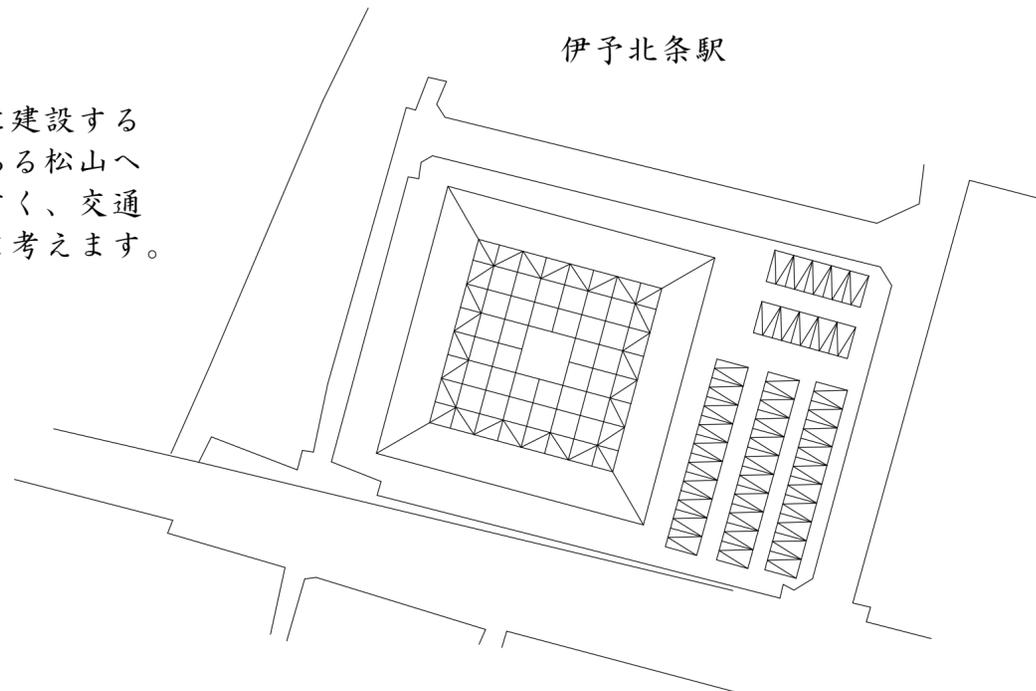
配置・立面・断面図

この建物「繫」はシンメトリーとなっていて、7mピッチの部屋割りに3.5mづつ柱割りをするので壁の中に柱を一体化させることができ、空間を大きく使うことができます。また、トラスを組むことでフロアを広げたり、縮めたりすることが可能になります。トラスの斜線の連続が美しい造形美を造りだしています。

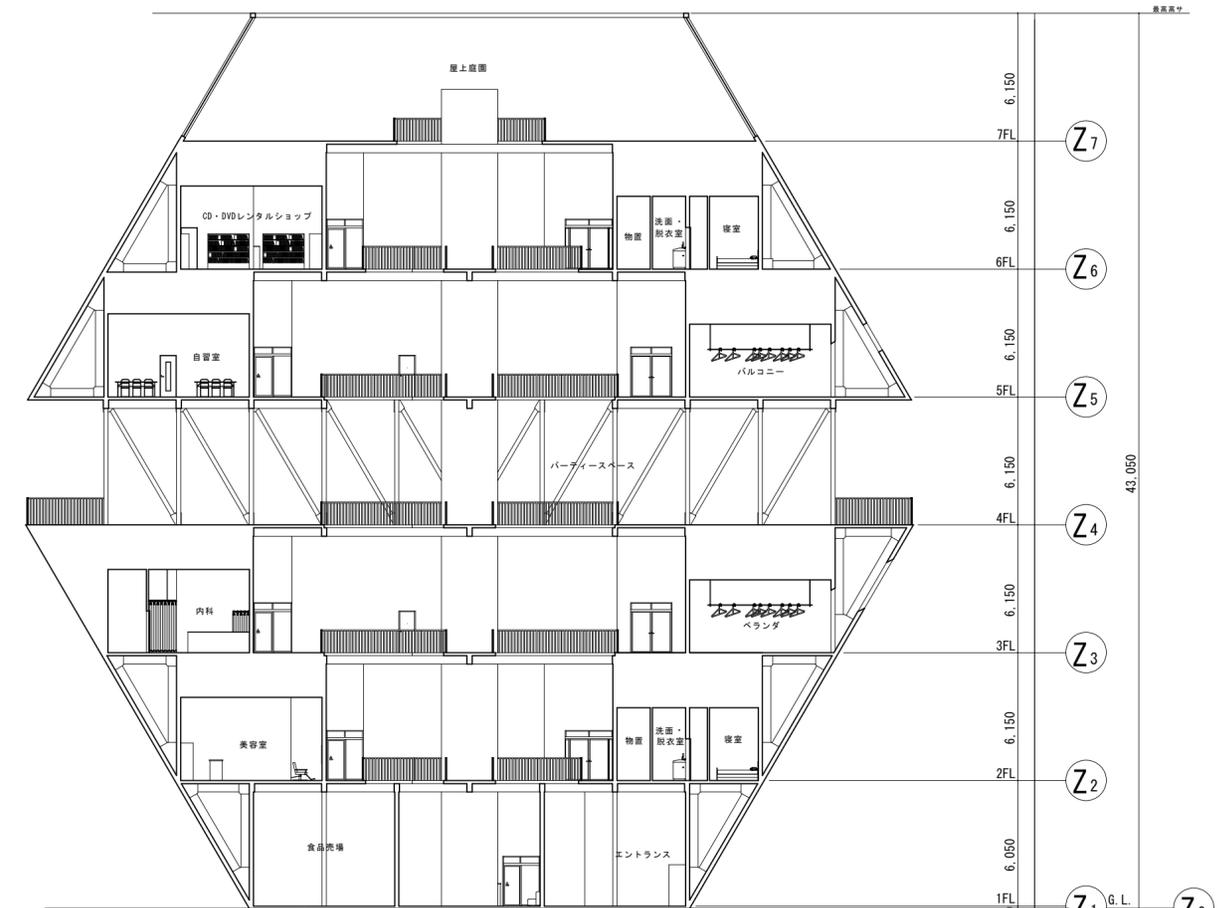


南立面図 1/250

伊予北条駅の近くに建設することで、都市部である松山へのアクセスをやすく、交通の利便性がいいと考えます。



配置図



断面図 1/250

